

報道関係 各位

株式会社アドバンテスト

## 関係子会社統廃合について

株式会社アドバンテスト(本社:東京都千代田区 社長:丸山利雄)は、2008年度に実施いたしました事業構造改革の一環として、下記の通り関係子会社の統廃合を実施いたします。それにより、これまで以上の業務効率の向上を目指し、さらなる経費の削減に努めてまいります。

### (ソフトウェア開発関係子会社)

アプリケーション・ソフトウェアの開発は、これまで各地域の顧客に密接したサポートを提供することを目的に4子会社で行ってまいりましたが、さらなる顧客満足度向上のため、運営の一層の効率化と多様なリソースの共有を図るために、下記の通り1社に統合し業務を行ってまいります。

#### 従来の体制

株式会社アドバンソフト開発  
株式会社アドバンテスト東北システムズ  
株式会社アドバンテスト東京システムズ  
株式会社アドバンテスト関西システムズ

#### 統合後(2009年4月1日より)

→ 株式会社アドバンソフト開発

### (生産関係子会社)

生産関係の業務につきましては、これまで4子会社において事業別に生産を行ってまいりましたが、下記の通り1社に統合し、半導体および部品テストシステム事業およびメカトロニクス事業の生産から出荷までを一貫して扱うことで、さらなる生産効率の向上を図ってまいります。

#### 従来の体制

株式会社アドバンテストマニュファクチャリング  
株式会社アドバンテスト ディーアイ  
株式会社アドバンメカテック  
株式会社アドバンテスト物流

#### 統合後(2009年4月1日より)

→ 株式会社アドバンテストマニュファクチャリング

また、今回の生産関係子会社統廃合に伴い、グループ生産拠点の再編成を行うことといたしました。これまで、当社の半導体および部品テストシステム事業は、「熊谷工場」および「群馬工場」を生産拠点に、また、メカトロニクス関連事業は「大利根 R&D センタ」および「群馬第2工場」を生産の拠点として運営してまいりました。再編成後は、これら両事業の生産を「群馬工場」および「群馬第2工場」に移転・集約し、フロアスペースの有効活用とサプライチェーンを考慮した各事業の効率的な再配置により業務効率を向上させ、生産・物流効率、在庫圧縮などの面からこれまで推進してきた後補充生産体制のさらなる強化を目指してまいります。なお、これらの移転・集約の時期につきましては、2009年5月末日までの完了を計画しており、「熊谷工場」につきましては閉鎖を予定しております。

## ※ 事業所の概要

### 1. 群馬工場

- (1) 所在地 : 群馬県邑楽郡邑楽町篠塚 54-1
- (2) 建物面積 : 30,000 m<sup>2</sup>

### 2. 群馬第2工場

- (1) 所在地 : 群馬県邑楽郡邑楽町赤堀 3685-1
- (2) 建物面積 : 29,350 m<sup>2</sup>

以上

\*本ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報であり、時間の経過または様々な事象により予告無く変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。